

令和3年10月

保護者各位

沖縄県教育庁保健体育課

新型コロナワクチン接種に係るパンフレットの配布について

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、沖縄県新型コロナ対策本部ワクチン接種等戦略課において、「緊急事態宣言解除後の10月1日以降の沖縄県対処方針（令和3年9月28日決定）」に基づき、若者世代においてワクチン接種を前向きに考えてもらうことを目的に、別添パンフレット（接種に関するQ&Aや啓発資料）が作成されておりますのでご案内いたします。

別添パンフレットに関する御質問等は、新型コロナウイルス対策本部ワクチン接種等戦略課098-894-5127へお願ひいたします。

その他、医学的知見を必要とする御質問については、「沖縄県新型コロナウイルスワクチン専門相談コールセンター（098-894-4856）」、または、下記HPを必要に応じて御活用ください。

記

【新型コロナワクチン接種に関する情報掲載先】

- ・県 HP <https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/kansen/soumu/20210312.html>
- ・厚生労働省 HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

新型コロナウイルスには ワクチンが有効です。

「若いからコロナに罹っても風邪より軽いよ」「若い人にはワクチンの方がコロナより怖い」こういう話が聞こえます。そんなことはありません。「新型コロナ感染の重症例、治ったあとの後遺症のリスク」は「ワクチンの副反応のリスク」より圧倒的に高いのです。

Q 若者は新型コロナウイルスに感染するより、
ワクチン接種の副反応のほうが危険じゃないですか？

A 新型コロナがデルタ株に置き換わってからは、酸素が必要な中等症、人工呼吸器が必要な重症になる方も見られます。また、一見完治したように思えても、後遺症（嗅覚・味覚障害、疲労感、記憶障害、脱毛等）に苦しんでいる人も少なくありません。一方、ワクチンの副反応は打った方の約半数にみられますが、一時的であり数日で改善することがほとんどです。
「ワクチンを打たないことで重症化したり後遺症を残すほうが、ワクチン接種より圧倒的に危険です！」



Q ワクチン接種で不妊になるんじゃないの？

A 新型コロナワクチンで不妊になるという科学的根拠はありません。

詳しくは厚労省の新型コロナワクチンQ&Aで説明されていますので、裏面をご覧ください。

逆に妊娠が新型コロナに罹った場合、早産のリスクが高まると言われており、日本産科婦人科学会でも、妊娠中の妊婦さんがワクチンの接種を受けることを推奨しています。

Q ワクチンを接種すると心筋炎、心膜炎がおこることがあるのでは？

A ワクチン接種後の心筋炎や心膜炎は稀に報告されていますが、仮に発症した人もほとんどが軽症です。

接種後に息苦しさや、胸の痛み等があれば医療機関を受診することで早期発見、早期治癒が可能なので過度に恐れる必要はありません。

また、コロナに罹った場合、ワクチン接種した場合よりも高い頻度で心筋炎がみられています。ワクチンを接種することで重症化を抑えるほうが賢明です。



Q ワクチンは治験段階で、長期的な安全性が不透明じゃないの？

A 新型コロナワクチンは、臨床試験で有効性と安全性に関して厳格な評価が行われており、医薬品開発に必要な臨床試験（治験）のプロセスを経て承認されています。

また、長期的な安全性に関してですが、これまでの様々なワクチンの副反応はほとんどが2か月以内に起こることから、接種から6週間までの観察で出現しないような新たな副反応が、遅れて出現する可能性は極めて低いと考えられています。

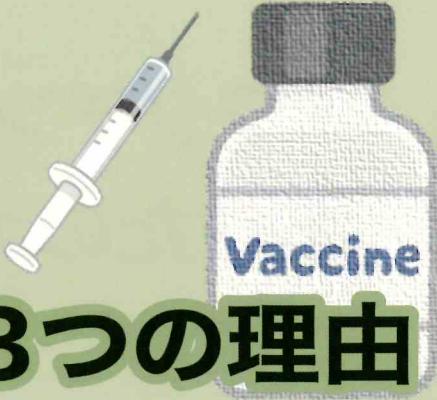
「新型コロナウイルスワクチンについてもっと知りたい」という方は、右のQRコード or 下の言葉で検索！

厚労省 コロナワクチンQ&A

検索



新型コロナワクチンを接種することを勧める3つの理由



・若者は新型コロナウイルスにかかるても平気だ。

若者は感染してもほとんどが軽症でしたが、デルタ株がまん延している今、若者でも酸素投与が必要になりましたり、重症化し人工呼吸器が必要になることがあります。

また行動が活発な若者が感染すると、感染者数が増加し、医療体制の逼迫につながります。

医療崩壊が起きた場合、重症化しても適切な医療が受けられず、命に関わることがあります。

・新型コロナワクチンが社会活動の再開のためになる！

ワクチンを接種することで、発症、重症化を抑え社会活動を再開させることにつながります。コロナ禍から脱却するための鍵となります。身近な話に置き換えると、遠くにいる親戚や友人と会って過ごすことや、会食に行くこともだんだんとできるようになることが挙げられます。



・ワクチン接種は、自分だけでなく あなたの大切な家族や友だち、医療 従事者を守ることができる！

新型コロナワクチンは接種できない人達もいます。ワクチンが体質的に合わない人や12才未満の子ども達はワクチンを打ちたくても打つことができません。皆さんがワクチンを接種することで、ウイルスの感染を抑止し、これらの人達を守ることにつながります。

また、医療従事者は毎日新型コロナウイルスの患者やその他の患者を診療してくれています。

その人達は休みもなく働き、次から次へと運ばれてくる患者を診るなど、肉体的にも精神的にも限界という人も少なくありません。

皆さんがワクチンを接種し、感染者や重症者を減らすことで、頑張っている医療従事者の負担を減らすことができます。

ぜひ皆さんも
あなた自身とあなたの好きな沖縄を守るために新型コロナ
ワクチンを接種することを考えてみてください



「新型コロナワクチンについてもっと知りたい」という方は、
右のQRコードor下のワードで検索！

厚労省 コロナワクチンQ&A

検索

